

観光・国際交流部 令和2年度補正予算の執行状況

令和2年10月26日

6月補正 合計 300,000千円

1 安心・安全な観光に向けた感染症対策事業：計 55,000千円 (執行見込36,764千円)

「旅行商品三密防止支援」 25,000千円 (執行見込4,000千円)
旅行商品の3密対策として、バス台数の追加や乗車定員の半減などにより、コスト増となる部分への支援

「安心観光基盤整備」 30,000千円 (執行見込32,764千円)
・感染症対策を行う観光バス事業者へ支援金を交付
・宿泊施設の感染症対策に必要となる備品や消耗品購入への支援

2 新しいMICE誘致推進事業：計 96,000千円 (執行見込51,590千円 残額は次年度に繰越)

「感染症対策支援」 「コンベンション開催補助金の拡充」
「おもてなし助成金の拡充」 「コンベンション誘致報奨金」
「コンベンション参加者消費活性化・リピート推進」

全国的な感染症第2波の拡大の影響により、26件、7,522人の見込み

3 新しい観光スタイルの検討・推進：計 159,000千円 (うち市負担金149,000千円) (執行見込159,000千円)

新潟市への観光マインドの向上 (旅行会社、宿泊施設等への支援) 計62,000千円 (執行見込92,000千円)

「観光周遊促進」「旅行商品広告支援」 など
市内観光施設、宿泊施設、飲食店利用に応じた旅行商品の造成に一定の報奨金や、当該商品広告・宣伝に伴うパンフレット制作費等への支援

「教育旅行誘客促進支援」
本市を含む教育旅行の取り扱いに対する奨励金や貸切バスの感染症対策費用への支援 (教育旅行への需要に応じて支援メニューを追加した)

⇒ ■ 商品造成は順調に進捗し、9月中旬をもって受付終了 (100件)
■ 教育旅行は109件の申請受付

「事務局運営費」 10,000千円
(執行見込7,000千円)

人件費等事務費、通信費、会議開催経費等

新しい観光スタイル構築 計 87,000千円 (執行見込60,000千円)

「誘客イベントモデル」 43,000千円 (執行見込20,000千円)
芸妓を活用し感染症対策に対応したイベントをホテルバンケット等で実施

⇒ ■ 新潟シティホテル連絡協議会や県酒造組合と連携し、1~2月に実施予定。

「観光施設キャンペーン推進」 44,000千円 (執行見込30,000千円)
・感染症対策対応済みの誘客キャンペーンを実施
・宿泊施設や観光施設等が感染症対策対応済であることのPR
・観光周遊バスの造成

⇒ ■ 夏休み親子向けマイクロツーリズムの新聞広告を掲載
■ 佐渡市等県内市町村と連携して、GoToトラベルキャンペーンに合わせた周遊旅行商品を造成
■ 新潟市の「新しい観光スタイル」として、感染症対策による「安心・安全」を前提に、旅行者1人当たり観光消費額を最大化させる「オンライン&リアル」のハイブリット型観光の確立に取り組む。

「古町芸妓派遣」 当初未計上 (執行見込10,000千円)

・8区料理店等への芸妓派遣に係る経費助成
・「特別な時」を演出するお座敷体験助成

⇒ ■ 9月末より受付開始